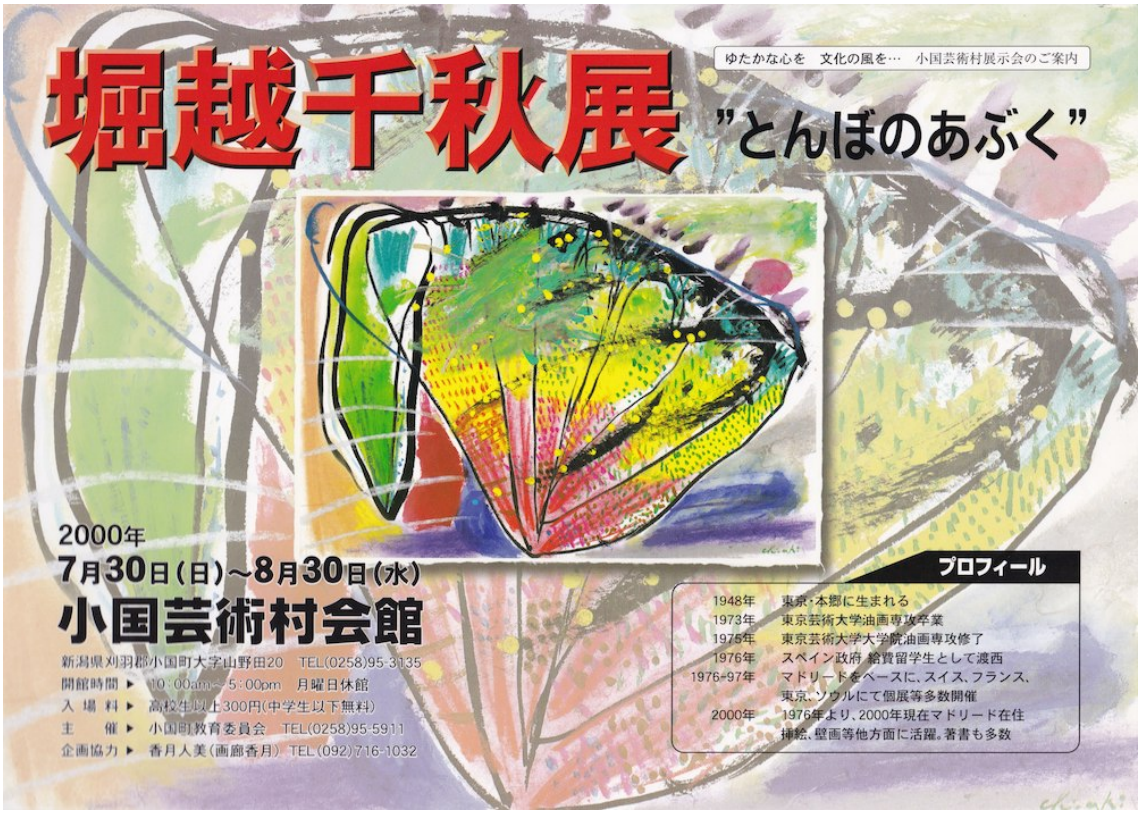
小国芸術村


ゆたかな心を　文化の風を…　小国芸術村展示会のご案内
堀越千秋展
”とんぼのあぶく”
2000年
7月30日(日)～8月30日(水)
小国芸術村会館
新潟県刈羽郡小国町大字山野田20　TEL(0258)95-3135
開館時間 ▶ 10：00am～5：00pm　月曜日休館
入 場 料 ▶ 高校生以上300円(中学生以下無料)
主　催 ▶ 小国町教育委員会　TEL(0258)95-5911
企画協力 ▶ 香月人美(画廊香月)　TEL(092)716-1032
プロフィール
1948年　東京・本郷に生まれる
1973年　東京芸術大学油画専攻卒業
1975年　東京芸術大学大学院油画専攻修了
1976年　スペイン政府 給費留学生として渡西
1976-97年　マドリードをベースに、スイス、フランス、東京、ソウルにて個展等多数開催
2000年　1976年より、2000年現在マドリード在住
挿絵、壁画等他方面に活躍。著書も多数

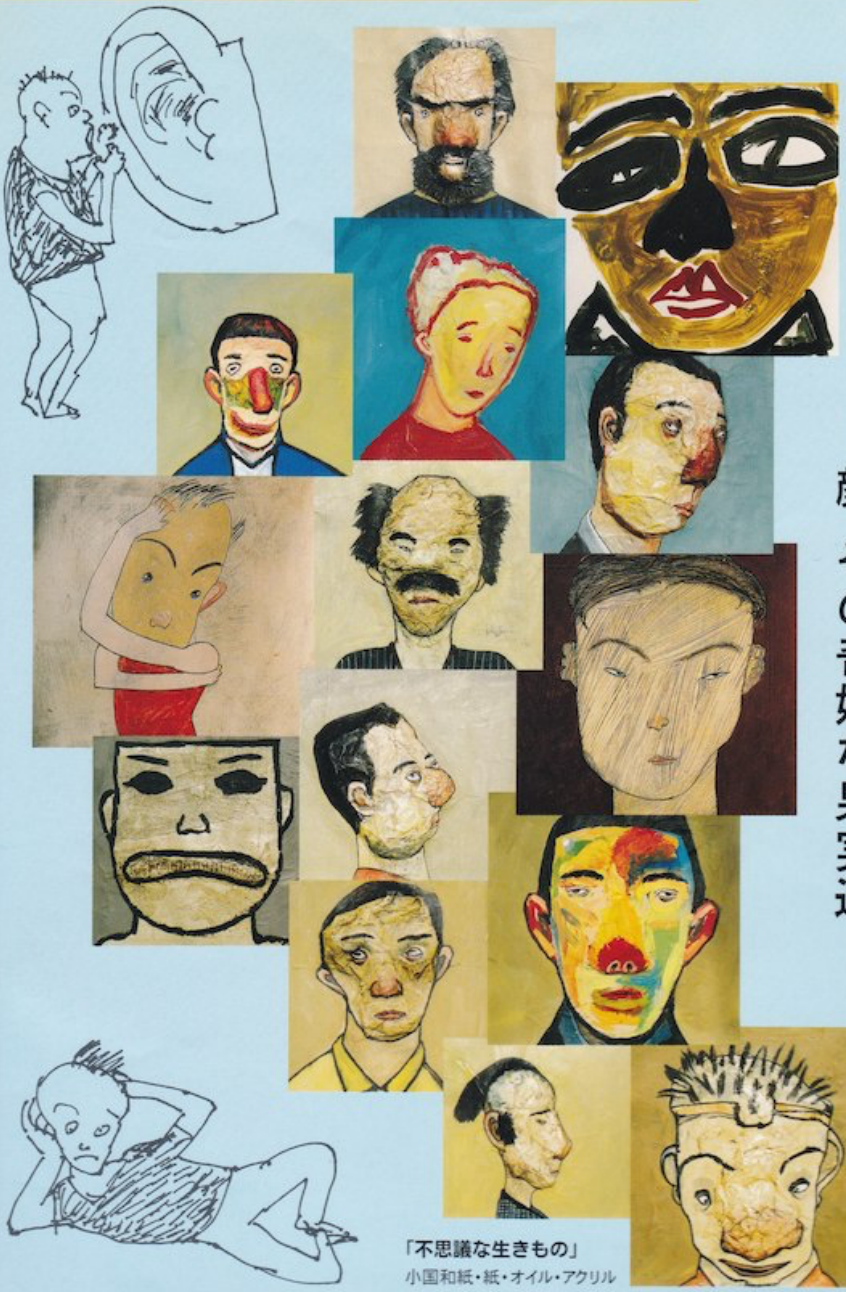
ゆたかな心を 文化の風を… 小国芸術村展示会のご案内
第39回安井賞作家の小国和紙による新作展
小林裕児 展「楽園に陽は斜めに落ちて」
KOBAYASHI YUJI EXEBISION 1997
作品タイトル「空舟(うつぼふね)」サイズ162×420cm
・ドローイング&ミックスメディア　1997年
「小国へ」
3月10日、紙舗虎の坂本さんの車に同乗させてもらい小国へ向かう。埼玉県の我が家から2時間余り、背凌をへだてた向こう側は鈴木牧之の「北越雪譜」の世界。国境の谷川岳を貫くトンネルの出口辺りではホルスタインの柄のような表情を見せていた雪が長岡で一旦消えるものの小国に近づくにつれ再び現れ、雪景色が色を失いながら遥り気をおびた空気と共に僕等を包み込む一体の色となった。川端康成が愛蔵した波上玉堂の「凍雲篩雪」(とううんしせつ)を一寸思い出した。
当日は坂本さん所蔵の日本で一番大きいのではと言う平圧プレスを見せてもらい柔らかい白のエンボスによる小国の紙とのコラボレーションを考えた。
翌11日、福岡から駆けつけてくれた香月さんも加わり「久保田」の二日酔いをこらえながら、町の広報に応えて小国の古い紙を提供して下さるという稲波さんのお宅を訪ねた。蔵の中ですっと眠って居たという古い紙の束の枯れて妖しい光沢にうたれた。ご主人が「こんな物があるんだけれど。」とおっしゃって、何やら古い包みに包まれた物を取り出された。この古い包みもすごかったのだが、我が国で木綿以前から使われていたコハク色のからむしの繊維が出てきた時には一瞬息を飲む思いがした。後日この美しい繊維の束をくくりつけ僕の大きなタバの「空舟」(うつぼふね)は完成した。
昼食後、僕のわがままな要望に応えて一冬中紙を漉いて下さった中村さんのお宅を訪ねた。中村さんは飄々とした風貌で、元気のいい奥さんと自慢の漬物とともに春を見届えた雪国の暮らしぶりをいきいきと語ってくれ、一同大いに盛り上がった。
さてその紙だが、小国の雪で晒したかのような白さと強い張りを持つ楮紙は高い完成度があり中村さんの人柄そのままが高いクオリティーとなって漉かれていた。
実は今、その紙はアトリエにピンナップされて居る。白状すれば今のところ思案投げ首で、どう手を着けて良いか判らず紙が投げ掛けるその白い何かと語り合っている毎日なのだが、この話は此処で止しにしよう。
小国の佐藤さん、高橋さん、息け者の僕をのせようと頑張ってくれている福岡の香月さんお世話になりました。もうしばらく心配を掛けますが宜しくお付き合い下さいませ。
■期間　1997年8月2日(土)～8月31日(日)
■時間　AM10：00～PM5：00
■会場　小国芸術村会館
新潟県刈羽郡小国町大字山野田21
入場無料
小林裕児プロフィール
1948　4月25日東京都杉並区に生まれる
1968-74　東京芸術大学油画科・大学院に在籍
1993　ニューヨークのホッパーハウスで個展
1996　「夢酔」にて安井賞受賞
現在　春陽会会員
青山学院女子短期大学、大妻女子大学、女子美術短期大学　講師
個展・グループ展多数、絵本6冊・海外版4冊出版
特別企画
詩人・河村悟のポエトリー・リーディング
種と芽、砂と星の朗読会
■日時　1997年8月3日(日)　PM7：30～9：00
■会場　小国芸術村会館　入場無料
主　催／小国町　後　援／福岡市　画廊 香月　香月人美 ☎092(716)1032
問合せ／小国町教育委員会 ☎0258(95)5911　小国芸術村会館 ☎0258(95)3135

ゆたかな心を 文化の風を…小国芸術村展示会のご案内

田上允克展「KAO」

TAGAMI MASAKATSU EXHIBITION 1998

―顔・その奇妙な果実達―



「不思議な生きもの」
小国和紙・紙・オイル・アクリル

■期　間　1998年8月2日(日)～8月31日(月)
■時　間　AM10：00～PM5：00　休館日・毎週月曜日
■会　場　小国芸術村会館
■入館料　大人200円　小人100円

●主　催／小国町教育委員会
●後　援／画廊 香月　香月人美
福岡市 ☎092（716）1032

●問い合わせ／
小国教育委員会　☎0258（95）5911
小国芸術村会館　☎0258（95）3135